

## Press Release

Nov 18, 2021 | ID: 21-P052

# ボルボ国内初の電気自動車 C40 Recharge を発表

ボルボ・カー・ジャパン株式会社(代表取締役:マーティン・パーソン、本社:東京都港区)は、ボルボの日本初導入となる電気自動車専用モデル「C40 Recharge」を発表します。

ボルボ C40 Recharge は、クライメート・ニュートラルの実現に向けたボルボ・カーズのコミットメントの表れです。ボルボ・カーズは今後数年間でさらにいくつかの電気自動車モデルを展開し、2025 年までにグローバルで販売するボルボ車の 50%を電気自動車(BEV)で構成することを目指しています。また、2030 年には販売するすべてのクルマを電気自動車にすることを計画しています。C40 Recharge はボルボ初の電気自動車専用モデルであり、お客様の利便性を高めるためにオンラインによる販売のみとなる、全く新しいボルボとなります。

C40 Recharge は、XC40 から採用を開始した CMA プラットフォームをベースにしており、ボルボ初の電気自動車専用モデルとして設計されたモデルです。既存の複雑なモデル・バリエーションから、シンプルで魅力的なバリエーションに集中することで、C40 Recharge のグレード展開はとてシンプルなものとなり、お客様の選択しやすさを向上させています。

C40 Recharge は SUV の利点をすべて備えながら、より低く、洗練されたデザインになっています。リアは、低いルーファインに合わせて印象的なリアエンドデザインを採用し、新しいフロントデザインは電気自動車のボルボの新しい顔として、新たに最先端のピクセル技術を用いた LED ヘッドライトを採用しています。

インテリアは、ボルボの多くのドライバーが好む高いシートポジションを実現しており、このモデル独自のカラーやデコレーションの仕様も用意されています。また、ボルボとして初めて、完全なレザー(本革)フリーインテリアを実現しています。ボルボ・カーズは、電気自動車において、動物福祉のための倫理的な立場を表明しており、C40 Recharge を皮切りに、今後すべての電気自動車はレザーフリーとなります。

C40 Recharge には、Google と共同開発した Android OS をベースにした、新しいインフォテインメント・システムを搭載したデジタル・サービスを導入します。このデジタル・サービスには、Google のアプリとサービス、Volvo Cars app(テレマティクス・サービス/ボルボ・カーズ・アプリ)、ワイヤレス・スマートフォン・チャージへのアクセス、およびサービスを実行するために必要なすべてのデータ通信が含まれており、これらの機能は新車から 4 年間、無償提供されます。

Google のアプリとサービスは、Google アシスタントによる自然で直感的な音声操作、Google マップによるスムーズなナビゲーション、Google Play ストア経由でダウンロード可能なアプリの利用ができ、大幅にその機能性を高めています。Google アシスタントを使えば、ドライバーは運転に集中したまま、音声で様々な機能をコントロールすることができます。温度調節、目的地の設定、音楽やポッドキャストの再生、その他の Google アシスタント対応デバイスの操作まで、ドライバーはハンドルから手を離さずに、直感的に行うことができます。

## ■C40 Recharge で新たに採用する機能、装備

### 電気モーター及び充電

C40 Recharge Twin には、前輪と後輪に 1 つずつ搭載された 2 基の電気モーターにより、最高出力 300kW/660Nm を発生する AWD パワートレインを採用。駆動用リチウムイオンバッテリーの総電力量は 78kWh で、航続距離は約 485km (WLTC: 一充電走行距離、国土交通省申請値) を予定しております。充電に関しては、普通充電: AC200V (Type1) 11kW まで/急速充電: DC (CHAdeMO) 150kW まで対応しており、150kW 急速充電器を使用時は、約 40 分で 0-80% まで充電が完了します。また、C40 Recharge は車両に搭載された通信モジュールにより、ソフトウェアのアップデートをオンラインで実施することも可能となり、工場から出荷された後も、時間の経過とともに車両の様々な機能がアップデート可能となる予定です。

### ワンペダルドライブ機能

ワンペダルドライブは、アクセルペダルのコントロールだけで、加速と減速を直感的かつシームレスに制御できます。ペダルを踏むと瞬時に加速し、離すと減速しブレーキをかけて停止します。これにより、特にストップアンドゴーの都市交通において、より快適に車両の速度コントロールが可能となるとともに、緊急時にはアクセルを離れた瞬間に制動が開始されることで、制動距離短縮に寄与します。また、ブレーキエネルギーを積極的に回生することにより、航続距離の伸長にも効果があります。回生のレベルは、好みに合わせて 2 つのレベルに設定が可能です。

### 新開発ピクセル LED ヘッドライト(フル・アクティブ・ハイビーム付)

新しいピクセル LED ヘッドライトテクノロジーは、各ヘッドライトユニットに 84 個のピクセル LED を採用し、カメラセンサーが他の車両を検出すると、同時に最大 5 台の車両を遮光する事ができ、他のドライバーを眩惑させることなく、常に光のパターンを適応させて前方の道路を効率的に照射することで、夜間の視界を最適化し、より安全な運転に寄与します。また、コーナーでは、ステアリング操作に合わせてライトを照射し、進行方向の道路の視界を確保します。

### 新シート素材テキスタイル/マイクロテック・コンビネーション採用のレザーフリーインテリア

リサイクル素材が使用されたマイクロファイバーシートと、洗練された感触のハイテック合成素材であるマイクロテックのコントラストによる新シート素材は、アクティブなドライビングをイメージしてデザインされています。また、インテリアに使用されたカーペット素材は、100%リサイクル素材を使用しており、環境負荷低減に貢献しています。バックライト付きの“Topography”の半透明のデコラティブ・パネルとハイレベルのインテリアイルミネーションが昼夜を問わず独特の雰囲気を作り出し、レザーフリーのテイラード・シルクメタル・スポーツステアリングホイール、彫刻的なギアシフト、チャコールのヘッドライニングにより、アクティブでありながら高級感を生み出しています。

### パノラマ・ガラスルーフ

大型の固定式パノラマ・ガラスルーフにより、すべての座席において広々とした開放的な雰囲気を提供します。機械的な開口機能がないため、広大な面積のパノラマルーフが実現しました。IR コーティング (赤外線カット効果) を施したハイテックダークテントガラスは、まぶしさを最小限に抑え、効果的な UV カットを提供し、すべての気象条件で快適性を最適化します。ガラスはラミネート加工されているため、外部の騒音レベル低下に貢献し、衝突時のガラス侵入によるリスク低減にも効果を発揮します。

### ヒートポンプ機能

外気温が低い時、周囲の空気またはバッテリーから熱エネルギーを得て、このエネルギーを放出する事でキャビンを暖めます。このヒートポンプ式の暖房は電気自動車に採用されている標準的な電気ヒーターと比較してより少ないエネルギーで使用することが可能となり、航続距離延長に寄与します。

### 高度な先進安全および運転支援機能を全車標準装備

クルマ、人、サイクリストが混在する複雑な交通環境において、事故を未然に防ぐためにクルマにできる最善の対策として、先進の安全・運転支援機能「対向車対応機能」や「歩行者・サイクリスト検知機能」、「インターセクション・サポート (右折時対向車検知機能)」などを備える「City Safety (衝突回避・被害軽減ブレーキ・システム)」をはじめ、「全車速追従機能付 ACC (アダプティブ・クルーズ・コントロール)」、「パイロット・アシスト (車線維持支援機能)」、「ステアリングアシスト付 BLIS (ブラインドスポット・インフォメーション・システム)」

「衝突回避・被害軽減ブレーキ機能付 CTA(クロス・トラフィック・アラート)」、「ランオフロード・ミティゲーション(道路逸脱回避機能)」、「オンカミング・レーン・ミティゲーション(対向車線衝突回避支援機能)」などを他の最新ボルボ車同様に、先進安全・運転支援機能を標準装備しています。また、「先行車発進告知機能」と「リア衝突回避・被害軽減ブレーキ・システム」も追加採用されています。

### **Google 搭載の新インフォテイメント・システムを採用**

新インフォテイメント・システムには、「Google Apps and Services(Google アプリ/サービス)」と、緊急通報サービスや故障通報サービスなどと連携する「Volvo Cars app(テレマティクス・サービス/ボルボ・カーズ・アプリ)」が採用されました。車両には Volvo Cars app サービスセンターおよびボルボ・カーズ・アプリとの通信用内蔵モデムが装備されています。

■「Google Apps and Services(Google アプリ/サービス)」は以下の機能で構成されます。

- ナビゲーション・システム – Google マップ
- 音声操作システム – Google アシスタント
- アプリケーション – Google Play

※ 無料利用期間は 4 年間となります

■「Volvo Cars app(テレマティクス・サービス/ボルボ・カーズ・アプリ)」は以下の機能で構成されます。

- 緊急通報サービス
- 故障通報サービス
- 盗難車両検索機能 \* ☆
- ドライビング・ジャーナル(ドライブログ自動作成機能) \* ☆
- ヴィークルダッシュボードモニター(車両情報確認機能) \* ☆
- リモートドアロック及びアンロック機能☆
- エアコンディショナー、リモートスタート、充電状態表示機能☆

\* で示した機能は、2022 年中に順次利用可能となる予定

☆ で示したアプリについての無料利用期間は 4 年間、それ以外のアプリについては 15 年間となります

※ Google、Android、Google Play、Google マップは、Google LLC の商標です

### **新車一般保証 5 年が適用**

ボルボの新車一般保証は国内販売車種すべて 5 年間走行距離無制限となり、オーナーシップの安心感を高めます。また、駆動用リチウムイオンバッテリーについては、8 年 16 万キロの保証が適用されます。

### **C40 Recharge はオンラインのみで販売**

今後販売するボルボの電気自動車は、グローバルにおいてすべてオンライン販売となります。日本国内においても同様にオンラインのみで販売を開始します。ボルボ・カーズでは、お客様のニーズやライフスタイルの変化に合わせ、軸足をオンラインに移行していくことで伝統的な販売モデルを変革していきます。製品提供の複雑さを根本的に減らし、いままで以上にお客様との信頼構築に寄与するものと考えています。オンラインとオフラインをシームレスに統合することで、オンライン、ショールーム、車の運転中など、お客様がどのようなタッチポイントからでも最高の顧客体験を提供していく必要があります。よって、ボルボ・カーズでは、今後オンライン化を推進していくことと同時に、ディーラーは、顧客体験の重要な部分である、試乗、納車、整備などの様々な重要なサービスを引き続き担っていくこととなります。

本日の C40 Recharge 発表に伴い、まずは、サブスクリプションキャンペーン(100 台限定)の抽選受付を開始いたします。その後、2022 年 1 月に開設予定の公式オンラインサイトを通じて、サブスクリプション以外のファイナンスプログラムでのオンライン販売を開始する予定です。

## C40 Recharge 希望小売価格

モデル名	電動機 (モーター)	駆動用バッテリー	希望小売価格 (消費税込み)
C40 Recharge Twin	交流同期電動機 最高出力 300kW(408ps) 最大トルク 660Nm(67.3kgm)	バッテリー容量 78kWh 普通充電:AC200V(Type1) 11kW まで対応 / 急速充電 DC(CHAdemo)150kW まで対応	7,190,000 円

### 100 台限定のサブスクリプション・プログラムを展開

日本国内でのボルボブランド電気自動車のデビューを記念し、特別なサブスクリプション・プログラムを 100 台限定で設定します。このプログラムは、オンライン販売や電気自動車へ関心はありながらも、ご自身のライフスタイルに合致するか不安をお持ちの方にも安心してお乗りいただけるよう、3 ヶ月前に申し出ていただければペナルティ無しでの解約が可能なサブスクリプションプランです。下記期間内にお申込みいただき、抽選で 100 名の方にサブスクリプションを御提供します。

### 特別サブスクリプション価格(税込):月額 110,000 円(最長 36 ヶ月)

頭金不要で月額費用には、各種税金、自賠責保険、リサイクル料金、登録諸費用、任意保険料、サービスプログラム、付帯補償料などが含まれています。

### ■ボルボ・カー・ジャパン C40 Recharge オフィシャルサイト

URL: <https://www.volvocars.com/jp/v/cars/c40-electric>

### ■C40 Recharge サブスクリプション・キャンペーンサイト

2021 年 11 月 18 日(木)12:00 開設 抽選申込受付期間:2021 年 11 月 18 日(木)12:00~30 日(火)12:00

URL: <https://v-electric.jp/c40-electric-campaign/>

### ■ボルボ・カー・ジャパン オンラインサイト

2022 年 1 月開設予定

報道関係お問合せ先

ボルボ・カー・ジャパン 広報

[vcjpr@volvocars.com](mailto:vcjpr@volvocars.com)

## Related Images



[More Images >](#)

Copyright © 2021 Volvo Car Japan Limited